



日本写真判定株式会社



神楽坂サイクリングチーム

サイクルクラブの運営

「1人でもいいけど、みんなでサイクリングすることで仲間も見つけて東京を走るう!」をコンセプトに、都内サイクリングチームの活動を当社職員が企画・運営・調整している。

サイクリングコースを、景色や食事処等も考慮の上設定し、月1回程度、都内をサイクリングしている。

また、一般の方々を対象に、包括管理している各競輪場のバンク(走路)を月2回程度、特別開放するサイクルクラブも実施している。当社所属の中村妃智(きさと)選手や各競輪場所属の競輪選手が、直接自転車の乗り方や自転車の整備等のコーチングを行うほか、一緒にバンク走行することで、競技としての自転車を体験してもらうとともに、自転車を楽しんでもらっている。

当社が運営している競輪場は、広島けいりん・京都向日町けいりん・松阪けいりん・千葉けいりん(工事のため外部で実施中)であり、各競輪場の代表が集結し競うレースも実施している。



地域のサイクリングイベントの実施(補助輪外し走行会)

補助輪を外す前のお子さんを対象に、マンツーマンで教えています。当日乗れなくてもコツをつかんで帰ってすぐに乗れるようになった!と嬉しい声が届いている。

自転車の補助輪を外すことは、自転車に乗るお子さんにとって重要なイベントである。しかし、近年、子どもたちが安全に自転車の練習を行える場所がない、教え方が分からない、という声が多くあり、その声に応えるべく安全で広い競輪場で選手と社員が協力して行っている。



企業 DATA

所在地
千代田区

業種
サービス業

総従業員数
約800名

自転車競技のアスリートを雇用(2名)

当社では、選手枠従業員としてトラック自転車競技・中距離の中村妃智(きさと)選手とバラライアスロンの梶鉄輝(てつき)選手を雇用している。

また、自転車競技を行っている社員や業務を通して競技に興味を持った社員に対して、会社から自転車購入資金の支給等のバックアップを行い、その結果、社員の中でも、ワールドカップや、アジア大会等の様々な大会に出場している。

社内にオリンピック・パラリンピック等世界に挑むトップアスリートがいることで、自然と競技に向けた関心や期待度も高まり、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や、その成功に向けて、社員の期待も高まり、業務へのモチベーションも向上している。



BMX競技の普及

オリンピック種目にBMX競技のフリースタイルが追加されたことから、BMXのマスターズ選手でもありながら子どもたちや大人に教えている方を2名を雇用した。

当社が携わる競輪場に起伏の激しい自転車コース「バンクトラック」を常時設置した。自転車も同時に購入し、レンタルも行っており、オリンピックを目指す若者から初めての方でも気軽に触れ合えるサイクルパーク化を目指している。



トラックフェスティバル'18(バンクリーグの前身)の実施

当社の自転車をメジャースポーツにしたいという思いと、ロードチームは競技を広めるとともに収益化も見込みたいという思いが重なり、競輪場を活用したトラックフェスティバルを開催したところ、初回にもかかわらず、1,000名を超す観客で大盛況であった。

2019年には、バンクリーグとしてロードチームを盛り上げるレースを展開していく。



自転車競技のオリンピック・パラリンピアンに練習場所や機材の提供

リオパラリンピック競技大会に出場し、女子タンDEM個人ロードタイムトライアルで見事銀メダルを獲得してきた、鹿沼由理恵選手(楽天ソシオビジネス)、田中まい選手(千葉所属・競輪選手)の機材・練習場所の提供をしている。

当社所属の選手も東京2020オリンピック・パラリンピック競技会を目指す選手である。弊社では出来るだけのバックアップ・応援をしていき、メダルの報告ができるようにサポートしていく。



東京都スポーツ推進大使 ゆりーと

STAFF'S VOICE

昭和25年にスリットカメラを開発してから以来、競輪やオートレースなどの公営競技におけるフィニッシュの瞬間を正確にとらえる技術を磨き続けてきました。

現在は、全国6ヶ所の競輪場・オートレース場の包括受託をしており、競輪開催だけではなく、競輪場を市民に開放して地域貢献をスポーツ振興につなげる活動もしています。

また、当社には、自転車競技オリンピック・パラリンピック候補選手も所属しています。「自転車競技を日本のメジャースポーツに」をモットーに、各地で様々なサイクルイベントを開催し、サイクルスポーツの魅力を発信しています。